

## 24年度 評議委員会を開催

JCMTでは、5月7日に2024年度の評議委員会を、赤坂インターシティ エア会議室にて開催致しました。23年度の事業と決算の内容、24年度の事業計画と予算案が報告され、この場で承認されました。

24年度の計画の骨子は以下の通りです

- ①新規6名(春と秋 各3名)、短期3名の研修生の招聘を行なう
- ②インドネシアでのフォローアップ研修を実施する
- ③研修生と評議委員・指導医師・事務局との交流会を開催する
- ④秋期の研修生については、協賛企業訪問を実施する
- ⑤協賛金は例年同様の規模でご寄付頂く

上半期は概ね年度計画の通り、順調に進捗しました。新規研修生につきましては、春の3名は5月来日で7月に修了、秋の3名が9月から研修を開始しました。また、短期研修生も、計画通り3名を7月に招聘しました。

インドネシアでのフォローアップ研修については、2025年1月に実施を計画しております。

## 春期の新規研修を完了

5月26日から約2か月間のスケジュールで、3名の新規研修生を受入れました。到着後2日間、AOTS殿で日本語研修を受講した後、虎の門病院の各部門で手術見学や討議参加等の研修を行いました。

名前(呼称)	招聘元国	研修部門
Dr.ジャック	ポーランド	間脳下垂体外科
Dr.プラス	インドネシア	脳神経外科他
Dr.クン	ベトナム	呼吸器センター外科他

JCMTは医療研修だけではなく、日本への理解の促進も目的としており、6月27日から2泊の奈良・京都研修旅行も実施しました。

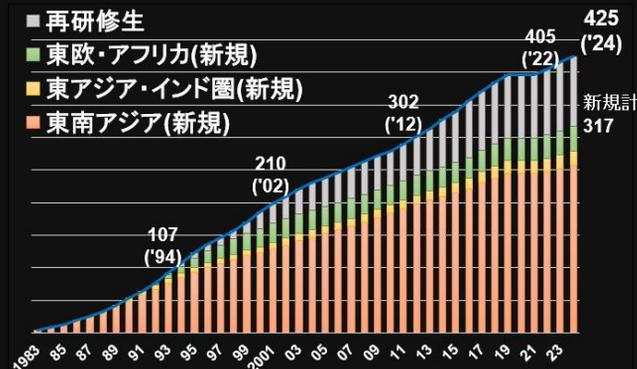


左からDr.プラス、Dr.クン、Dr.ジャック

## JCMT事業開始以来の研修生の累積人数



JCMTは1983年～2024年の41年間で、16カ国から317名の医師を“新規研修”に招聘しました。“再研修”も含めた総数は425名にのぼります。



## 短期研修 3名の実施

主に新規研修時の復習、効果の最大化を狙った約2週間の短期研修を7月に実施、3名を招きました。春期研修生とのラップ期間には、下の記事の交流会も開催しました。

名前(呼称)	招聘元国	研修部門
Dr.アヂティヤ	インドネシア	脳神経外科他
Dr.メルジ	モンゴル	呼吸器センター外科
Dr.フン	ベトナム	消化器外科(下部)

## 交流会は盛会！

7月11日に、研修生と評議委員、指導医師、事務局メンバーによる交流会を赤坂インターシティエアにて開催しました。研修生は春期と短期の6名が出席、全体で50名の賑やかな会となりました。

研修生は各々に自国病院の様子や今回研修でのトピックスをプレゼンし、全員でHey Judeの替え歌で、研修への思いと感謝の気持ちを披露しました。



また、当事業の事務局長を10年の間務めてきた杉充氏の退任にあたり、渡辺修評議委員長より花束が贈呈されました。



左: 渡辺氏、右: 杉氏

## 秋期の新規研修がスタート

秋期の研修生3名が9月8日に各国から集合し、2ヶ月間の研修に取り組んでいます。

名前(呼称)	招聘元国	研修部門
Dr.ダイアナ	マレーシア	脳神経外科 間脳下垂体外科
Dr.イクラス	インドネシア	泌尿器科
Dr.カダー	モンゴル	脳神経血管内治療科



白衣: 左からDr.イクラス、Dr.ダイアナ、Dr.カダー

## 秋期生が協賛企業訪問

9月25日に、滋賀県にあるニプロ(株)殿の高度先進的な医療研修施設 iMEP を訪問しました。丁寧な説明を頂き、実際に器具の操作も体験させて頂く等、意義深い一日となりました。



JCMTは協賛企業殿のご支援により運営されています



虎の門病院 海外研修生事務局 03-3588-1111(内線3700)